

# ソフトテニス

- 1 開催期日 令和6年7月20日(土)・21日(日)
  - 2 開催場所 女子 鹿島市北公園テニスコート(8面人工芝)  
男子 嬉野総合運動公園みゆき公園テニスコート(8面人工芝)
  - 3 実施要項
    - (1) 日程 1日目 団体戦 8時20分 開始式 8時40分 競技開始  
2日目 個人戦 8時20分 開始式 8時40分 競技開始
    - (2) 競技方法 団体戦はトーナメント・リーグ法による。上位4チームによる決勝リーグ戦を行う。個人戦はトーナメント法による。
    - (3) 参加資格 ① 佐賀県中学校総合体育大会開催基準に準ずる。  
② 参加資格の特例を認める。(開催基準7(10)地域クラブ活動)  
③ 各地区代表と地域クラブ活動の代表チームとする。但し、別に定める大会(毎年理事会で決定)で上位4チームが所属する各地区に競技力向上特別枠として参加資格を与える。  
④ 個人は男女とも各地区代表と地域クラブ活動の代表とする。但し、別に定める大会(毎年理事会で決定)で上位4ペアが所属する各地区に競技力向上特別枠として参加資格を与える。
    - (4) 参加制限 チーム編成は、監督1名・コーチ1名・選手8名以内 計10名以内とする。(団体戦は、選手4名以上で出場を認める。)
    - (5) 大会規則
      - ① (公財)日本ソフトテニス連盟ソフトテニスハンドブックに準ずる。
      - ② 佐賀県中学校総合体育大会規則(申し合わせ事項)による。
        - ア ゲームの進め方
          - ・ ゲームはすべて7ゲームマッチとする。団体戦においては、進行具合により2～3面平行での試合も行う。
          - ・ 団体戦のトーナメントは、2回戦まで3組対戦とする。3回戦は2点先取とする。団体戦の決勝リーグは、全試合実施する。
          - ・ オーダーは登録メンバーの範囲内で試合毎の変更を認める。
          - ・ 個人戦において、1名は病気等で出場不可能になった場合は、所定の手続きにより、同一校から1名に限り補充を認める。
          - ・ 九州大会出場のための順位決定戦を行う。
          - ・ 雨天時や突発的事案が起こった場合は、競技方法の変更もありうる。
          - ・ 団体戦は試合前のコート集合で挨拶・トスを3番手まで行い、各番手の試合コートでの挨拶は行わない。
        - イ 施設合球は、公認球(白色)を使用する。
        - ウ 選手は、「上はゲームシャツ、下は膝より上のパンツ・スカート」を着用すること。  
監督・コーチは、「スポーツウェア」を着用すること。
        - エ 選手・監督・コーチとも、ソックスおよびテニスシューズを着用する。
        - オ 選手の服装、用具の色は、華美に流れないようにする。
        - カ 背面ゼッケンにおいては、九州大会に準ずる。(後述参照)
        - キ 長袖アンダーシャツ・ロングアンダータイツ(ステッチも含めて)、サポーター、テーピングを使用する場合、その色は単色とする。
        - ク ベンチ入りについては、選手と監督・コーチとする。  
(コーチは校長の認めた者で県中体連に登録している外部指導者も可。)
  - ☆注意☆ ・ハチマキの正面文字は入れないこと。
- (6) 表彰
  - ① 団体 男女各優勝チームに賞状および優勝旗、第2位、第3位チームに賞状を授与する。
  - ② 個人 第1位～第3位ペアに賞状を授与する。

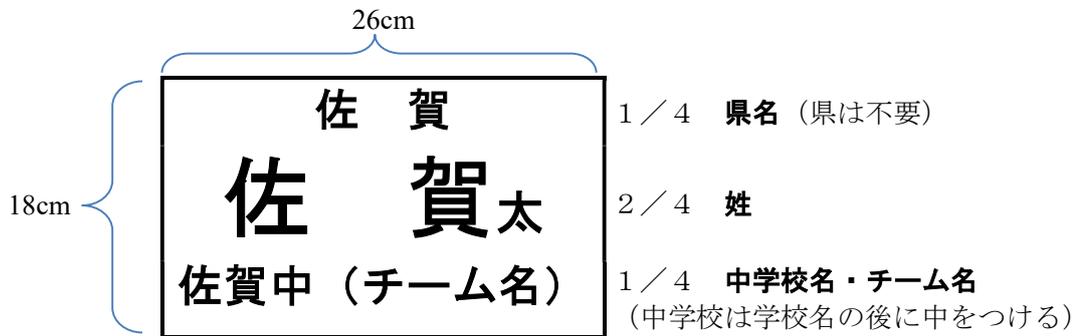
(7) その他

- ① 参加料（一人700円）を大会申込書に添えて、各学校は各地区理事長に持参する。また、地域クラブ活動は代表者等が県中体連事務局に持参する。
- ② 20日の団体戦では、1回戦にあたる学校は到着受付と一緒に1回戦のオーダーを提出する。
- ③ 感染症対策については、本連盟の「感染症等に関わる対応について」を遵守すること。

【選手のゼッケン】

- (1) 背面ゼッケンの表記については、届け出たとおりの表記とし、文字は「漢字」または「仮名」を使用し、独自の『ひらがな』『カタカナ』『ローマ字』などは使用しないこと。文字色は「黒」とする。
- (2) 背面ゼッケンは、B5版大横<白地>（縦：約18cm，横：約26cm）の大きさのものに都道府県名、校名（チーム名：略称可）と姓を書く。県名の「県」の文字はつけないものとする。中学校は「中」と表記する。各チームで作成し、背中中央につける。ただし四隅を留めるものとする。
- (3) 背面ゼッケンをシャツそのものへプリントすることは認めない。
- (4) 背面ゼッケンで同名の学校がある場合には、区別をするために学校名の工夫をしてもよい。ただし、各地区に望ましい表記をすること。
- (5) 背面ゼッケンの文字の位置は、下図例1のとおりとし、同一チームに同姓の選手がいる場合には名の1文字を付け加えること。
- (6) 中学校名が第一・第二中学校や東・西・南・北中学校のような場合、学校名をわかりやすくするために、下図例2のように学校所在地を付記してもよい。
- (7) 学校名が「〇〇中学校」の場合は〇〇中と表記し、それ以外の「〇〇学園中等部」等の学校については中をつけずに、適当な表記で表現する。ただし、中の文字のない表記も可とする。
- (8) 下図のように（公財）日本ソフトテニス連盟で示されている三段とする。

《例1 同姓選手のいる場合》 佐賀県 佐賀市 佐賀中学校 佐賀 太郎選手



《例2 学校所在地を付記する場合》 佐賀県 佐賀市 第一中学校

